

# 会 議 録

## 1 会議名

平成30年度第10回直江津区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【報告事項】

- ・上越市立水族博物館「うみがたり」開館後の状況について（公開）
- ・地域活動支援事業について（公開）

### 【自主的審議事項】

直江津まちづくり構想について（公開）

## 3 開催日時

平成30年11月20日（火）午後6時00分から午後7時37分まで

## 4 開催場所

上越市レインボーセンター 第三会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 青山恭造（会長）、竹内明美（副会長）、増田和昭（副会長）、  
青山義一、泉 秀夫、伊藤邦雄、今川芳夫、河野健一、久保田幸正、  
小林克美、坂井芳美、田中美佳、田村雅春、町屋隆之、丸山朝安、  
水澤敏夫（欠席2名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、千田主任  
水族博物館整備課：大瀧課長、新井係長

## 8 発言の内容

### 【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

**【青山恭造会長】**

- ・挨拶
- ・会議録の確認：青山義一委員、泉委員に依頼

議題【報告事項】「上越市立水族博物館『うみがたり』開館後の状況について」担当課へ説明を求める。

**【水族博物館整備課：大瀧課長】**

- ・挨拶
- ・資料No.1 「上越市立水族博物館『うみがたり』開館後の状況について」に基づき説明

**【青山恭造会長】**

説明に対し、質疑を求める。

**【田村委員】**

公共交通の利用促進は大切なことだと考えるが、公共交通機関を利用した来館者数はどれくらい増えたのか。

**【水族博物館整備課：大瀧課長】**

旧水族博物館の時は1%程度の利用率であったが、来館された方のアンケート等の結果を分析すると利用率は上がっている傾向にあると思っている。

えちごトキめき鉄道や北越急行でどれくらい利用率が増えたのかというデータは持ち合わせていないが、うみがたりと連携し、入館料が割り引かれる券が付いた新しい企画切符を販売し、北越急行やえちごトキめき鉄道では相応の販売実績があったと聞いている。

**【小林委員】**

館内にあるレストランの入込みはどうか。冬期は、来館者数が減少すると思うので、経営を心配している。

**【水族博物館整備課：大瀧課長】**

概ね見込みどおりである。しかし、入館者数が当初の計画よりも3割から4割程度多くなっているのに対し、レストランの入込数が概ね予定どおりということは入館者数の伸びと比べるとレストランはもっと集客できるのではないかという分析をしている。ただ、レストランを運営されている会社は、お土産コーナーも運営しているが、そちらは予想以上の盛況をいただいております、商品の補充が間に合わなかったり、入荷が間に合わず品薄状態の時もあつたりした。

**【小林委員】**

レストランへは水族館の入場券を購入しなくても入ることができる。それはPRしているのか。

**【水族博物館整備課：大瀧課長】**

周知をしているが、まだまだPR不足であると考えている。現在は来館者数も落ち着いてきているが、オープン直後は、多数の方々から来館していただいた。その際に入館券が無くても入ることができるレストランを積極的にPRすると館内がパンク状態になり安全に御利用していただけなくなる可能性があった。

今後は、入館券が無くても利用いただけるスペースとしてPRをきちんとしていきたいと考えている。

**【小林委員】**

旧水族博物館の展示生物は種類が多かったように思うが、現在の水族博物館は少ないように思う。旧水族博物館は途中で大水槽を造ったが、現在の水族博物館にも水生生物を増やすために何か工夫をしていかななくてはいけないと思うが、その辺はどうか。

**【水族博物館整備課：大瀧課長】**

旧水族博物館には約400種類の展示生物がいたが、現在は約350種類なので種類が減ったことは確かである。しかし、市民の皆さんから要望が多かったイルカの通年飼育や国内でも希少なシロイルカも飼育しており、来ていただいた方々の思い出に残る生物を中心に飼育したいという(株)横浜八景島の経営方針もあったため現在の飼育数となっている。確かに小林委員のおっしゃるとおりの面もあるが、来館者数からも旧水族博物館に比べると満足度は高いのではないかと考えている。今後、開館効果が薄れてくることもあるかと思うので、その際は小林委員の意見も踏まえ工夫をしていかななくてはならないと考えている。

**【町屋委員】**

今まで何度かお話を聞いていたので、これまでの経過は分かっている。コンセプトにそぐわない生物は新水族博物館には展示しないという話も事前に聞いており、市民の方々が「カメがいない」、「ピラルクがいない」と言っても仕方ないと思っていたが、そこはもう少し丁寧に説明してほしかった。

ホームページやSNS等を開設しているが、私たちから見たらあまり活用しているように思えない。私はフェイスブック等のSNSは全て登録させていただいている。ツイ

ッターは10日に1回程度更新されているが、ほかはあまり更新されていない。それを活用されているかと言ったらどちらかと言うとされていないのではないかと。

例えばピラルクに関して言えば、開館時に「ピラルクがいない」ということが一部の市民の間で話題となり、市民の方々が追跡した結果、横浜八景島シーパラダイスで飼育されていることが分かり、写真を載せている人もいた。市民の中での動きだが、それくらい思い出がある生物もいたと思うので、発信するためのツールを持っているのだからきちんと説明していただきたいかった。

そして、夏場は開館前にチケットを買うために1時間や2時間待ちになることもあったが、事前にコンビニエンスストアでチケットを買って現地に行けば長時間並ばずに入れた。その情報をもう少しPRしておけば1時間や2時間待つということにはなかったかもしれないので、その部分は発信していただきたいかった。

次に施設面での不具合等も聞きたかったが、表に出た話としてイルカが1頭亡くなった。イルカは最大の関心事で、しかも今回は通年飼育を前提としている。生き物なので亡くなったのは仕方がないが、その情報もインターネットのニュース等で知った。

一所懸命運営していただいているのは分かるが、もう少し情報発信を手厚くしてもらえたら良くなるのではないかと思っている。

#### 【新水族博物館整備課：大瀧課長】

開館後、運営面において慣れない部分が多く、さらなる情報発信が必要であると思っている。並んでいる方々はこれからどれくらい待つのかということに気にされると思うので、今年の実験を踏まえ情報発信を強化していきたい。

#### 【丸山委員】

水族博物館から郷津海岸へ行く途中の三叉路を大型バスが郷津海岸のほうではなく、まちなかのほうへ入ってくる時がある。そのようなことが8月と11月にあった。中型バスだと何とか抜けられるが大型バスが通り抜けるのはかなり厳しい。来年の海水浴シーズンに合わせ、国道8号への案内看板等を立てていただきたい。

次に、開館後の初めての日曜日、かなりのごみが落ちていた。私の家が水族博物館の近くにあるが、私の家のほうまでごみが落ちており、「ごみを捨てるな」という看板の場所にも落ちていた。第3駐車場にごみが多く落ちていているように思うのでごみを捨てられないような対策をしていただきたい。

そして、第3駐車場にトイレを設置してほしい。バスに乗る時になってトイレに行き

たいと言う人がいると聞いている。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

私たちが気を配ってはいるが、御迷惑をお掛けしているようで恐縮している。

誘導看板設置については、道路を管理している担当課へ話を繋げ、繁忙期に備え、車がスムーズに通行できるように検討を重ねていきたい。

次に、ごみについては、水族博物館の職員や私どもも含め注意喚起していき、皆様に御迷惑をお掛けしないようにしていきたい。

次にトイレの設置については、駐車場にトイレを設置してほしいという意見もいただいているので、簡易トイレのレンタルなどを検討していきたい。

**【町屋委員】**

クレームのような意見というのはどれくらい市へ入っているのか。資料にデータ等が載っていない。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

クレームはあるが、総体的に見ると「良かった」という意見のほうが多い。

お客様の満足度を向上していくためには、いただいた意見を収集し、結果を反映してフィードバックすることにより、より良い水族館にしていけると思っている。

入館者の方々へアンケートを取りデータ化しているので、クレームの件数や内容について後日お示ししたいと思っている。

**【増田副会長】**

クレームの件は、私たちが知っておく必要があると思っっているので資料等でお示ししていただきたい。

次に何点か要望だが、一点目は、イルカショーが終わった後、見ていた方々が一気に動き出しかなり混雑するので、何か良い対策はないかと思っっている。

二点目は、2階のトイレについて、男性用が1つ、女性用が2つしかなく行列になっている。それも何か対策していただきたい。

三点目は、イルカショーの場所から電柱が見えてしまうため、議会でも答弁されていたが、どうにかならないかと思っっている。

四点目は、売店がかなり混雑しているためお客さんも不自由されていると思う。それも対策を考えていただきたい。

五点目は入口で、チケットを買うための列なのか、入場待ちの列なのかが分かりづら

い。改善されているかもしれないが、そこも検討していただきたい。

今後、来場者の皆さんから直江津のまちを回遊していただけるような施策を考える必要があると思っているのでアイデアがあればお願いしたい。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

いただいた意見は全て改善すべき課題としなければいけないことだと思っている。今後、改善に向けて検討していきたい。

**【竹内副会長】**

まちなかを回遊していただくために看板が欲しいという意見は出ている。そこは考慮していただきたい。

それから、イトーヨーカドーとドラックストアの間にある押しボタン式の信号機についてだが、ボタンを押しても一向に変わらず、お年寄りが赤信号でも渡ってしまっている。非常に危険だと思っているので、何か対策をしていただきたい。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

まちなか回遊については担当課で協議している。信号機については、安全第一であるので、危険な状況があれば、警察へ伝え協議していきたい。

**【泉委員】**

来館者がどこの県や市から来ているのかというデータはあるか。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

来館者に対しアンケートを実施しているが、その中にどこから来ているのかという設問はある。併せて、繁忙期の際、定期的に車のナンバー調査を行っている。新潟県内のナンバーが4割程度、長野県内のナンバーが3割程度である。あとの3割は富山県や群馬県、石川県のナンバーである。

今まで富山県のナンバーをほとんど見かけなかったが、グランドオープンにあたり富山県内にテレビコマーシャルを流した結果として、1割程度に増えている。やはりテレビコマーシャルは効果があるということが、傾向として分かった。

**【町屋委員】**

水族博物館からイトーヨーカドーへ向かって下る道路のS字カーブのところだが、開館に伴い拡幅していただいた。だが、県外から来られた方々は信号に向かって進んでしまい、暗くなってくるとカーブになっていることに気付かず直進してきてしまう。

以前、その場所を運転していたら水族博物館側から下って来る車がS字カーブを曲が

らず直進してきたのでぶつかりそうになった。事故にはならなかったが、もし、同じような話が来ているのであれば、道路の中央部分が分かるように何かを付けていただきたいと思っている。

**【新水族博物館整備課：大瀧課長】**

貴重な御意見ありがたく思う。担当課に伝え対応していきたいと思う。

**【青山恭造会長】**

ほかに意見等がないため終了とする。

— 新水族博物館整備課 退室 —

次に「地域活動支援事業について」事務局へ説明を求める。

**【滝澤センター長】**

以前、委員の皆さんから地域活動支援事業の検証を行っていただき、いろいろな意見を出していただいた。その意見を踏まえ、市で検証を行ってきた結果を11月14日(水)に開催された会長会議で示させていただいた。

当日配付された資料を元に説明させていただく。

- ・資料No.2「地域活動支援事業の検証・検討等に基づく見直し方法等」、  
参考資料「地域活動支援事業に係る各区の検証・検討等と市の案・見解」、  
資料No.2-2「平成31年度地域活動支援事業案の概要」に基づき概略説明

11月14日(水)に行われた会長会議には竹内副会長より出席していただいた。感想等があればお願いしたい。

**【竹内副会長】**

当日出ていた話としては、各地域協議会によって地域の課題が違うので、地域活動支援事業については各地域協議会で話し合っただけ進めていただきたいということだった。その後、3つのグループに分かれて各区の採択方針や採択審議のやり方等を話し合ったが、直江津区の審議方法が一番良いと感じた。

**【青山恭造会長】**

事務局からの説明に対し、意見等はあるか。

**【町屋委員】**

来年度の地域活動支援事業の採択方針等を定める際、今回配付された資料を元に話し合いを進めていかなくてはいけないと感じた。

**【青山恭造会長】**

それでは次に【自主的審議事項】直江津まちづくり構想について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.3「直江津まちづくり構想について」に基づき説明

本日は時間も押しているため、新水族博物館整備課から説明された経緯も踏まえ、次回以降に話し合いを進めていただけたらと思っている。

【青山恭造会長】

意見等がないようなので当案件については終了とする。

次に「その他」について事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・12月16日（日）開催予定の地域活動フォーラムについて報告
- ・次回協議会の事務局案：12月18日（火）

【青山恭造会長】

- ・次回協議会：12月18日（火）午後6時から
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。